

JR 広島病院 事務職員 部署紹介

	業務内容	当院への入職をご希望される皆さまへ
医事課	<p><医事> 診療報酬請求業務、施設基準届出、医事統計、カルテ開示、医療関係法令に基づく諸手続、医療訴訟関連など</p> <p><診療情報管理室> 診療録管理、診療録監査 DPCコーディング、がん登録など</p>	<p>医事課は、医療の根幹となる事務的な役割を果たします。医師・看護師等の医療スタッフは、患者さんへ最善の治療を行うため日々奮闘しています。医事課職員がその一助となり、業務を遂行するためには、薬品名や病名、治療内容、医療制度等、相当な知識が必要になります。</p> <p>必要な知識や努力が、各医療スタッフに認められた時、自然と頼られる存在になっているはずです。病院のために働きたいとやる気のある方は、是非、医事課にお越しください。</p>
経営管理課	<p>中期・年度計画策定、財務書類及び帳簿の作成・管理、資金運用計画、社員総会・理事会对応、経営分析、経営改善方策立案、内部監査、規程整備、医療機器及び物品の発注管理、施設管理、防火・防災、コンピューターシステム保守管理、各種契約関係、各種広報関係など</p>	<p>地域の皆さまに信頼される病院を目指して、経営計画、収支管理、改善活動、医療機器・物品の調達、施設管理、システム管理、広報業務を行っています。医療機器、材料、医薬品など資材調達範囲は幅広く、診療とそれに関わるスタッフを支える仕事です。また、収入と支出双方から病院経営の現状を確認し改善に繋げる仕事でもあります。医療に興味がある方、財務や設備投資に興味がある方をお待ちしています。</p>
総務企画課	<p><総務> 院内諸行事、文書管理、助成金申請、実習受入、保育園</p> <p><人事> 採用、教育・研修、給与、社会保険、福利厚生、勤務管理</p> <p><経理> 現預金の出納、各種支払</p> <p><健診> 予約、受付、案内、契約</p>	<p>チーム医療を担う多様な人材が集まり、仕事を通して成長し、患者さんに安全で良質な医療を提供できることが、当院の目指す姿です。当課は、安全衛生・総務・給与・経理など病院運営の基盤となる業務を適正に行うとともに、職員のライフイベントに合わせた福利厚生を整え、職員が安心して働きやすい環境づくりに努めています。多くの人とのつながりを通して、地域医療への貢献を感じることができる職場です。ともに働くご縁があることを願っています。</p>
地域連携室	<p>医療機関からの診療・検査予約、地域医療機関からの問合せ対応、紹介元医療機関への来院・入院報告・返書管理とデータ管理、研修会開催補助、地域医療支援病院関係業務など</p>	<p>「病院・地域・連携」と聞くとなんか難しそうだと思いますが、病院（自院）と診療所（他院）との『橋渡し：つなぐ』部署です。主な業務は、診療予約申込書の受付、予約日決定、紹介状（診療情報提供書）の連絡管理等です。多忙な部署ですが、地域住民や医療機関にとって迅速、丁寧な対応が『安心と満足』に繋がります。是非一緒に働きませんか。お待ちしております。</p>



先輩 紹介

一步先ゆく
先輩達を
ご紹介



医療法人 JR 広島病院

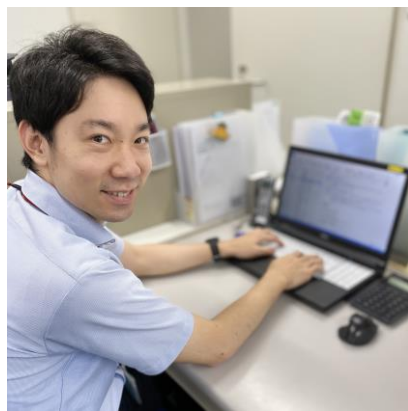
所在地 〒732-0057
広島市東区二葉の里 3-1-36
理事長 河本 昌志
病床数 275 床
職員数 約 500 名(うち 事務職員 50 名程度)



医事課主任
古瀬 奈津美
文学部

私の主な業務は、適正な診療報酬請求が日々行えるように、施設基準管理や療養担当規則の確認、公費申請、医療法関連業務等を行っています。医事課に一番関連のある診療報酬改定は、2年に1度必ず行われます。診療報酬改定は世の中の動きと常に連動しているため、医療関連情報だけではなく、人口動態やIT情報など、一見病院勤務に必要とは思えない内容であっても、世の中に興味や知識を幅広く持つことがとても重要です。

医事課は常に変化する病院・医療に関するルールを正しく理解し、院内に伝えていくことが大切だと思っていますので、一生勉強の部署です。医療専門の学部ではない学生さんは不安もあるかもしれませんが、学ぶ姿勢があれば大丈夫です。一緒に頑張りましょう。



経営管理課
齊藤 洸平
法学部

医療機器、医薬品、診療材料の購入に関する契約を始め、契約業務を幅広く担当しています。契約金額の交渉や、その契約に関係する職員の日常的な業務の運用見直し等を提案し、病院の費用削減、業務効率化に取り組むのが私の仕事です。

特に医薬品、診療材料の購入費用は年間数億円にもなり、病院に係る費用の中でも経営に大きく影響する部分です。そのような契約、日常業務の管理を任せられていることに強い責任を感じますし、自分が提案、実行した取り組みにより経営が改善していることが具体的な数字で分かるところにやりがいを感じます。

病院移転から約5年が経ちましたが、当院にはまだまだ課題があり、個人的にも勉強の毎日です。経験豊富な先輩方や、医療職の皆さんとの繋がりを大切に、経営改善に貢献していきたいと思っています。

病院にはソフトボール部等の部活動もあるのでご興味があれば是非！



総務企画課主任
天野 裕樹
医療福祉学部

現在は職員の給与や福利厚生、採用活動、研修等に携わっています。その他では院内行事や院内保育園の業務など多岐にわたっています。

私自身多くの人と関わりながら業務を行う病院の事務職に興味を持ち、病院経営を通じて患者さんや社会に貢献できると感じ入職しました。自分が携わる仕事で患者さんや職員から感謝される時は本当にやりがいを感じます。今後も、当院のさらなる地域貢献のため、自身の能力向上を図るとともに、後輩の育成も行いたいと考えています。

就職活動中は不安なことばかりかもしれませんが、今はたくさん悩んで良い時です。しかし、手を抜いたり、「とりあえず」といった軽い気持ちで臨んだりしてもそれなりの結果しか付いてきません。一生懸命に努力する人は必ず良い結果が訪れます。これは社会人になってからも同じです。みなさんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



地域連携室
上竹 涼
経済科学部

連携室という部署名を聞くと、なにやら難しく感じますが、どの仕事にも地域の医療機関から紹介された患者さんの受診をお手伝いする共通したベースがあります。紹介元からの情報をしっかりと聞き取り、そして当院での結果を確実にお伝えする。当たり前のことですが、同じ生活環境で同じ症状を訴える患者さんはそうそう居ません。時と場合で、対応が異なる難しさがあります。

現在私は、医療機関からの問合せ対応、検査予約、紹介元への患者さんの受診報告をはじめ、オープンカンファレンスの開催補助、地域の医療機関を支える病院として各種業務に携わっています。患者さんの確実な受診の為に、たくさんの方に気がつくことがとても大事であり、責任の大きな部署です。私もまだまだ勉強中ですが、医療系の学部出身でなくても大丈夫です。当院で一緒に勤めてみませんか？お昼ご飯も一緒に食べましょう！